

病院の施設基準管理を担う人材を育成する
日本初の資格制度「施設基準管理士®」

「第5回施設基準管理士認定試験」 合格発表のお知らせ 219名の「施設基準管理士」合格者が誕生！

一般社団法人日本施設基準管理士協会（代表理事 田中利男）では、2018年1月に資格制度「施設基準管理士」を創設し、広く浸透させることを目指した活動を行っています。当協会が実施した第5回施設基準管理士認定試験（2022年11月26日実施分）の合格発表を行いました。結果等は次のとおりです。

- 1. 実施目的** 施設基準管理士認定試験は、一般社団法人日本施設基準管理士協会が認定する「施設基準管理士」として、病院の施設基準管理を総合的に管理・運用できる基礎的・専門的知識を習得しているかを確かめることを目的とする
- 2. 受験資格** 年齢・学歴・業務経歴等による制限はなし
- 3. 試験科目** 基礎科目（100 分）施設基準管理に関する基礎的知識を問う科目（全 50 問）
専門科目（90 分）施設基準管理に関する専門的知識・技能を問う科目（全 20 問）
- 4. 試験日** 2022 年 11 月 26 日（土）
- 5. 試験地** 北海道（札幌医療秘書福祉専門学校）、宮城県（宮城自治労会館）、新潟県（朱鷺メッセ）
東京都（フォーラムエイト）、静岡県（CSA 貸会議室）、愛知県（名古屋医療秘書福祉専門学校）
大阪府（大阪医療秘書福祉専門学校）、岡山県（TKP ガーデンシティ岡山）
広島県（広島医療秘書こども専門学校）、福岡県（福岡医療秘書福祉専門学校）
熊本県（飛鳥未来きずな高等学校 熊本キャンパス）沖縄県（沖縄ビューティーアート専門学校）
※同日 12 カ所で開催
- 6. 受験者数** 374 人（受験申込者数 439 人）
- 7. 合格者数** 219 人
- 8. 合格率** 58.6%

☆「施設基準管理士」とは

医療機関における施設基準の管理・運用の失敗は、病院経営に多大な損失を招くことから、大変重要な課題のひとつとなっています。「施設基準管理士」は、適切な施設基準の管理・運用を体系的に学び、病院運営に寄与する専門の職種です。複雑化する施設基準を理解した「施設基準管理士」の活躍が今後も期待されています。

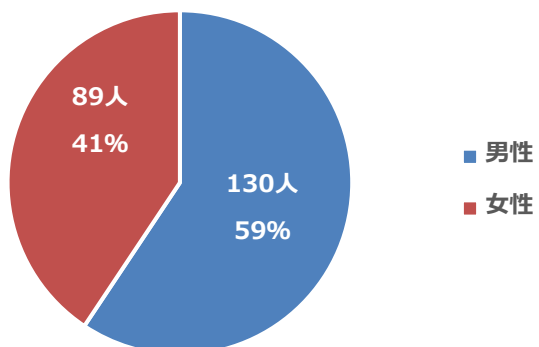
※ 2023 年 1 月 20 日現在、全国各地で 778 人の「施設基準管理士」が活躍しています。

属性ごとの合格者数と割合

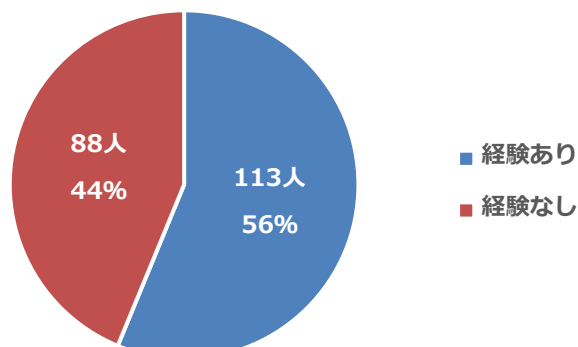
※医療機関所属：201人 医療機関外所属：18人

※2～4は医療機関所属のみ

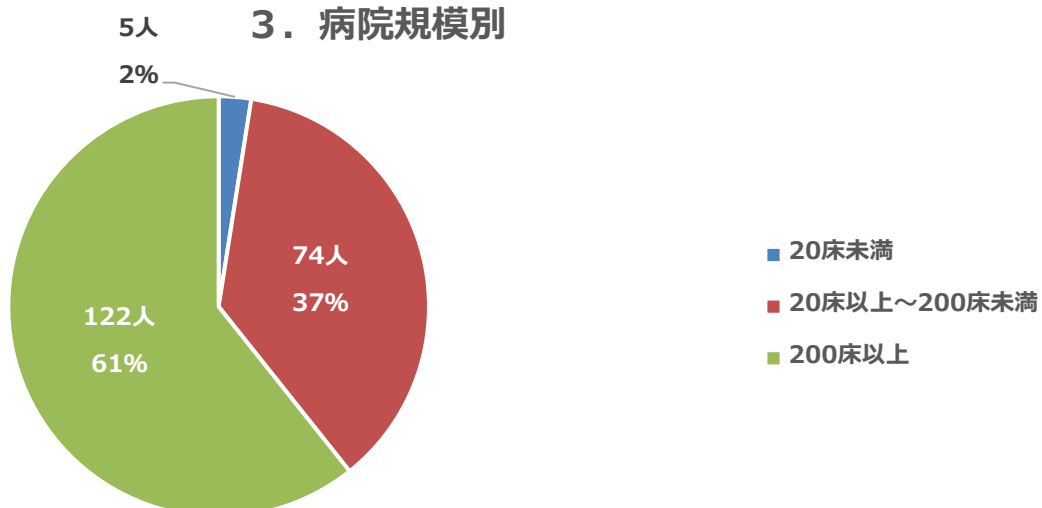
1. 男女別



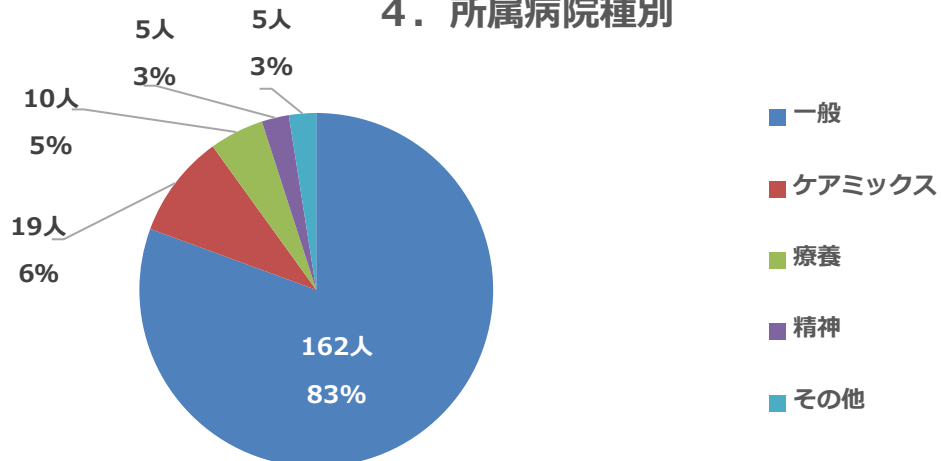
2. 担当経験別



3. 病院規模別



4. 所属病院種別



都道府県（地区別）の合格者数

都道府県別合格者数

